令和7年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト採択地区一覧《R8.10月時点》

芦別RICE北海道米輸出拡大推進協議会（コメ）
<株式会社芦別RICE、有限会社あしべつグリーンファーム、有限会社山下農場、有限会社楽農、株式会社増田農園、株式会社やの農園、株式会社村岡ファーム、三光産業株式会社が参画>

- 国際衛生基準FSSC22000を活用し、品質管理・衛生管理の向上を実施
- 精米の過程で生まれる砕米から米粉菓子を開発
- 最適な物流資材の選定を行い、荷崩れ、破損対策を検証

旭川地域コメ輸出促進協議会（コメ）
<なかじま農園 、株式会社TO BE FARMING 、農業生産法人株式会社Frontline 、株式会社いとう農場 、株式会社たかすタロファーム 、有限会社大和納華等が参画>

- スマート農業技術の導入による低コスト栽培体系への転換
- EU向けを想定した残留農薬検査等を実施
- 流通ロス削減と物流最適化、産地主導販売体制の構築を推進

北海道農畜産物・水産物輸出推進協議会（コメ、かんしょ、ながいも・ゆり根）
<北海道、ホクレン、JA北海道中央会、JETRO北海道等が参画>

（米）
- 欧州残留農薬規制に対応した防除試験と残留農薬検査のコスト低減策の実証

（かんしょ）
- 収穫時の傷打撲防止に向けた改良型収穫機の利用実証
- 培養苗から切苗を一貫生産できる育苗体制を構築

（ながいも・ゆり根）
- バイオスティミュラント資材の施用によるゆり根の肥大性や品質の向上効果を検証
- ながいもの製品形態と緩衝材等を改良し米国向けの品質保持を検証するとともに、ゆり根と混載輸送を実証

みらいリンゴ輸出拡大生産推進協議会（りんご）
<JA津軽みらい・JA全農あおもり・運盈商事・原田種苗が参画>

- 高密植栽培及びジョイント栽培へ生産の転換
- 輸出先国での蜜入りリンゴの販促活動・食育活動の実施

秋田県（ねぎ、りんご）
<全国農業協同組合連合会秋田県本部、秋田県農業協同組合中央会等が参画>

（りんご）
- 「秋田紅あかり」等の輸出拡大に向けた産地・生産者のネットワーク化
- 近隣空港等を活用した他産地との混載輸送体系の構築を検討

（ねぎ）
- 輸出用こん包作業の効率化と現地導入に向けた新作業体系の実証
- 鮮度保持用の被覆資材を活用した物流実証

山形県（コメ）
<山形県、県内流通事業者、生産者が参画>

- 「ゆきまんてん」の省力・低コスト栽培技術への適応性等の確認
- 生産コストの削減、収量性の向上、作業効率化の推進

やまがた尾花沢・東根・天童フルーツ輸出協議会「百笑苦楽分」（すいか、もも、ラフランス、さくらんぼ ）
<株式会社あさあけ農場、水戸農園、しろみずのほとり鈴木農園、みつばち果樹園、株式会社マイファーム天童等が参画>

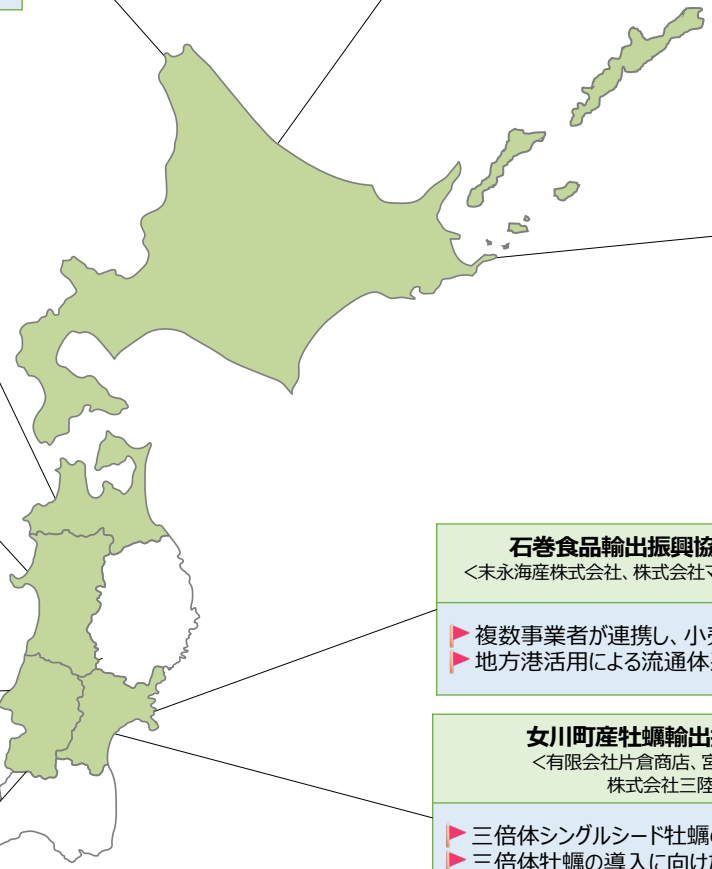
- 中東、東南アジア輸出向けに生産基準と出荷ルールを整備
- 農薬管理と完熟収穫基準を統一・最適化
- 流通事業者と連携し、鮮度保持パッケージや物流ルートを改善

石巻食品輸出振興協議会（水産加工品、鮮魚）
<末永海産株式会社、株式会社マルカ高橋水産、株式会社布施商店が参画>

- 複数事業者が連携し、小売向け商品の試作と検証
- 地方港活用による流通体系を再構築

女川町産牡蠣輸出拡大連携協議会（牡蠣）
<有限会社片倉商店、宮城県漁業協同組合女川町支所、株式会社三陸コーポレーションが参画>

- 三倍体シングルシード牡蠣の産地ルールを設定
- 三倍体牡蠣の導入に向けた指導資料作成、技術指導の実施
- 現地到着時の生残率や品質維持状況の比較検証を実施



令和7年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト採択地区一覧《R8.10月時点》

北信濃輸出促進協議会（ぶどう・りんご）
<浅沼果樹園、三井農園、川島農園（同）、（同）SOW、(株)eff、日本ギルド(株)、信州中野商工会議所が参画>

- 急速冷凍商品の開発及びハウス栽培の拡大による周年供給体制の構築
- 鮮度資材導入およびJRと航空会社が連携したコールドチェーン輸送の実証

茨城県産農産物輸出促進協議会（メロン）
<㈱よろぎ野.菜、㈱agri new winds、日本農業実践学園等が参画>

- モザイクウイルスの侵入および拡散を防止する栽培方法の確立
- 鮮度維持包装と現地ニーズに訴求するパッケージデザインの制作

グローバルぶどう輸出産地協議会（ぶどう）
<アグベル、アグベル桜川、金融機関、物流機関、その他生産者等が参画>

【実証地区：山梨県、茨城県】

- 海外の先進技術を調査、研究し、国内果樹生産の効率化と競争力強化
- 高付加価値化のため、急速冷凍技術の実証

アスノヤマト輸出促進協議会（さぬきキウイっこ分科会）（キウイ）
<(株)日本農業、ジャパンフルーツ(株)、Orchard&Technology(株)が参画>

【実証：香川県他】

- 圃場管理に係るハンマーナイフモアや動噴機等を導入し生産コストの削減を実施
- 強化ダンボールの新規導入など、海外ニーズに適合する包装資材を改良

グローバルもも輸出産地協議会（もも）
<アグベル、周辺生産者、金融機関、物流機関等が参画 >

【実証地区：山梨県】

- 耕作放棄地活用と品質均一化による桃の安定供給
- 生産者から海外までワンストップで輸出可能な体制を整備

広域いちご輸出促進協議会（事業主体：株式会社CULTA）（いちご）
<株式会社CULTA、株式会社ベリーズバトン、株式会社ふしちゃん、株式会社イチゴノオカ、株式会社カトウグリーンファーム、株式会社グランパークせとうち農園が参画>

- 輸出に適合した品種の栽培拡大と産地間の出荷リレー体制や管理体制の確立
- ミルクラン方式による集荷の実証実験、輸送体制の構築
- 規制対応済の市場に向けたプロモーションと販売実証を実施

静岡県中山間100銘茶協議会（茶）
<静岡県中山間100銘茶協議会会員、静岡県等が参画>

- 残留農薬基準に基づく検査を実施し、輸出対応型生産の共通基盤を整備
- 小規模生産者でも参入しやすい国内倉庫納品で完結する直接販売スキームの実証

一般社団法人豊洲輸出連携協議会（うに）
<株式会社マルキ・平川水産、小川水産株式会社、有限会社カネキ木村水産等が参画>

- 従来のウニ生産から完全陸上養殖システムへ転換
- 輸出向けブランドおよび品質規格の確立

対米次世代農産品輸出モデル構築協議会（梨、メロン、いちご）
<Wismettacフーズ株式会社、株式会社想樹、静岡県温室農業協同組合クラウンメロン支所、株式会社CULTAが参画>

【実証地区：静岡県、新潟県他】
（梨）

- ジョイント栽培を導入し、低樹高・高密植の栽培体系を構築

（メロン）

- 少量培地栽培を構築

（梨、メロン）

- 鮮度保持技術を導入し、長距離輸送における品質劣化の抑制

（いちご）

- ポジティブリストに適合した肥培管理や防除体制を構築
- 輸送効率の向上及び鮮度管理の均一化のため、輸送拠点を集約

アスノヤマト輸出促進協議会 ぶどう分科会（ぶどう）
<(株)日本農業、ジャパンフルーツ(株)、REACT(株)が参画>

【実証地区：栃木県】

- 粒肥大に効果のある農薬の選定・実証
- 反収向上に資する最適LAI（葉面積指数）の検証
- 輸出先国のニーズをとらえた資材を開発

成田空港、成田市場を活用した輸出拡大実行委員会（いちご ）
<Credo株式会社、株式会社Global Organic Gate、シティ青果成田市場株式会社、金井いちご、株式会社ベリーズバトン等が参画>

- 生産管理（収量予測）と品質管理（残留農薬管理）を一体化した統合型システムの開発
- 計画的かつ安定的な輸出向け生産体制を整備

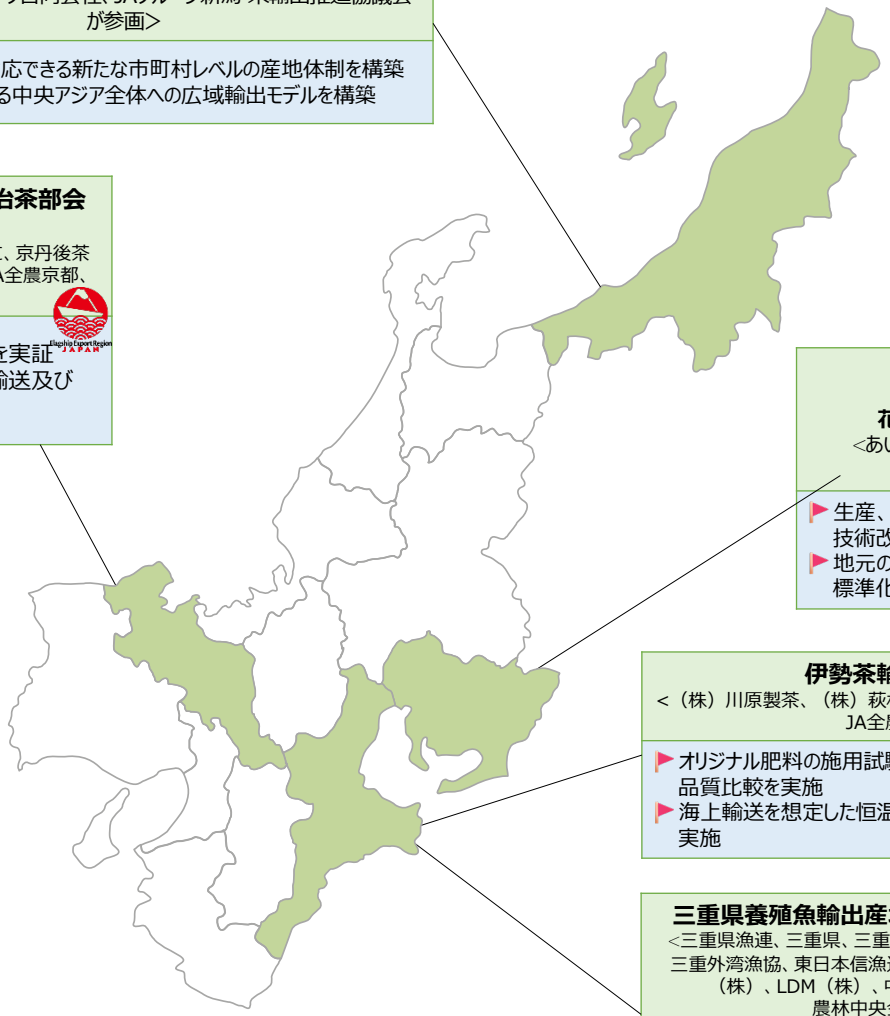
令和7年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト採択地区一覧《R8.10月時点》

新潟米輸出拡大協議会（コメ）
<新潟クボタグループ、米輸出勉強会、百農社新潟米輸出協議会、新・新潟米ネットワーク合同会社、JAグループ新潟 米輸出推進協議会が参画>

- 大ロット需要に対応できる新たな市町村レベルの産地体制を構築
- 物流実証等による中央アジア全体への広域輸出モデルを構築

京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会　宇治茶部会（茶）
<京都府庁、JA京都やましろ、宇治市茶生産組合、JA京都にのくに、京丹後茶生産組合、宇治茶部会所属茶商工業者、京都府茶協同組合、JA全農京都、JA京都中央会、(公社)京都府茶業会議所が参画>

- EU向け防除、農薬防除に頼らない効率的な茶生産を実証
- 輸送コストの低減及び品質保持に向け、集荷・混載輸送及び品質保持の実証



愛知県
（野菜（れんこん、エディブルフラワー、菊花）
花き（キク、グロリオサ、スイートピー、その他花き））
<あいち海部農業協同組合、豊橋温室園芸農業協同組合、愛知みなみ農業協同組合が参画>

- 生産、物流、消費の各段階における輸出課題を踏まえ、技術改善や輸送方法を検証
- 地元の物流インフラを活用した輸送モデルの体系化・可視化・標準化を推進

伊勢茶輸出プロジェクト（茶）
<（株）川原製茶、（株）萩村製茶、（有）深緑茶房、茶来まつさか（株）、JA全農みえ、三重県が参画>

- オリジナル肥料の施用試験を実施し、効果と成分分析による品質比較を実施
- 海上輸送を想定した恒温器内で茶品質への影響評価を実施

三重県養殖魚輸出産地協議会（養殖ぶり、養殖まだい）
<三重県漁連、三重県、三重県海水養魚協議会、みえぎょれん養殖（株）、三重外湾漁協、東日本信漁連(三重支店)、日本事務器（株）、百五銀行（株）、LDM（株）、中部国際空港（株）、名港海運（株）、農林中央金庫名古屋支店等が参画>

- ICT・AIで養殖技術を可視化・最適化し、後継者不足の解消と輸出需要に応じた安定供給を推進
- 輸送コスト削減のため、東海地区の港や空港を活用

令和7年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト採択地区一覧《R8.10月時点》

広島県産米ハラール輸出推進協議会（コメ）
<アクト中食株式会社、株式会社尾道ファーム、株式会社マリノ、国際ビジネスデザイン株式会社、株式会社松岡製作所が参画>

- もみ殻バイオ炭等の活用と農薬見直しにより、高品質で安定供給可能な生産体系を構築
- 脱気パッケージを開発、導入し、長距離輸送向けの品質維持技術を確立

エリア横断・広域養殖の最適化モデル推進協議会（ぶり）
<イヨスイ株式会社、株式会社久保水産、株式会社愛南サン・フィッシュ、株式会社SHILOが参画>

- 海域ごとに試験区を設定し、大型ブリの生産条件を確立
- 米国等の大型ぶり需要市場を対象に、産地関係者も同行して現地商談・サンプル輸送を実施

愛南の真鯛輸出拡大連携協議会（養殖マダイ）
<愛南漁業協同組合、愛南漁協魚類養殖協議会、有限会社ハマスイ、愛南町が参画>

- 餌の共同購入及び魚粉含有量を下げた低魚粉飼料による試行
- 出荷ロット単位での温度データロガー追跡による品質管理（原因把握）と対応策の検討

愛媛かんきつ輸出促進協議会（かんきつ・かんきつ加工品）
<愛媛県農林水産部、遠赤青汁、西南セイフティグループ、清五郎農園が参画>

- 高付加価値化を狙える品種「かんきつ中間母本農6号」等への新植・改植を実施
- 香港でのプロモーションによる需要調査と鮮度保持の検証

えひめ愛フード推進機構（河内晩柑）
<愛媛県庁、愛南町、えひめ南農協、三友企業、KSLeman Consulting Sarl、（株）Expolinが参画>

- 海上輸送を可能とするための鮮度保持技術の検討や貯蔵病害対策、温度条件等の試験を実施
- 新たな市場開拓、ブランド力向上を目的に加工品の輸出拡大にも注力

おかやま白桃輸出促進協議会（桃、桃加工品）
<A TRA-DE株式会社、岡山真果園(株)、果樂（株）、他生産者10名、株式会社ジー・スタイル、佐川急便株式会社、(株)クロス、(株)リセンティア、土づくり企画、NPO法人yumyamが参画>

- 新植や耕作放棄地も活用した輸出向け桃の生産拡大
- 登録基準が厳しいタイ・台湾向けの圃場登録を実施
- リーファーコンテナを活用した最短かつ効率的な国内外輸送ルートを構築

岡山備中ブドウ輸出産地育成協議会（ぶどう）
<有限会社濱農産、中島農園、備中美味しいブドウ研究会等が参画>

- 耕作放棄地等を開墾し、作付面積を拡大
- 長期輸送リスク及び低コスト放任栽培露地・無袋栽培）に対応可能な品種の検討
- 細胞壁を壊さない最新の冷凍技術を導入し、冷凍混載便を活用した海上輸送を実現

四国から世界へゆず果汁協議会（ゆず果汁）
<株式会社グラッツェミーレ・株式会社高知森澤食品・上海高知森澤食品有限公司・株式会社さぬきテクノ・農地組合法人ありがた家・ホシザキ四国株式会社が参画>

- 耕作放棄地等を活用し計画的な植樹及び生産規模の拡大および輸出向け原料の安定確保の推進
- ゆずの集荷から搾汁・冷凍加工・輸出までを一体化した体制を構築し、効率的なサプライチェーンを確立

総社市スマートぶどう輸出促進協議会（ぶどう、ぶどう加工品）
<A TRA-DE株式会社、総社市、秦果樹生産出荷組合、JA晴れの国岡山、佐川急便株式会社(株)クロス、(株)リセンティア、elims(株)、土づくり企画、NPO法人yumyamが参画>

- スマート農業技術を導入したデータに基づく栽培管理を継続的に実施
- 専用リーファコンテナ(鮮度保持特化型)による実証実験

かがわアグリグローバルネットワーク（キウイ、アスパラガス、いちじく）
<株式会社Bettim farm、株式会社キウイボム、株式会社トミウンが参画>

- GLOBALG.A.P.・GI認証取得と輸出体制整備を推進
- 長距離・長期間の輸送を実施し、鮮度保持技術の効果を検証

なると金時北米輸出拡大協議会（かんしょ）
<㈱農家ソムリエーず及び契約生産者、㈱藤時、育川合同会社、（公社）徳島県産業国際支援機構、徳島県、徳島県農林水産総合技術支援センターが参画>

- JGAPの基準に基づいた有機JAS生産を実行、生産体制を確立
- 有機JAS施設認証・JFS-B認証の取得と製造事業への展開
- 長期輸送特化型キュアリングの実証試験、作業手順書の作成

公益社団法人 徳島県産業国際化支援機構（香酸柑橘(すだち、ゆず)、ブリ）
<特定非営利活動法人里山みらい、徳島魚市場株式会社、株式会社阪東食品、株式会社黄金の村が参画>

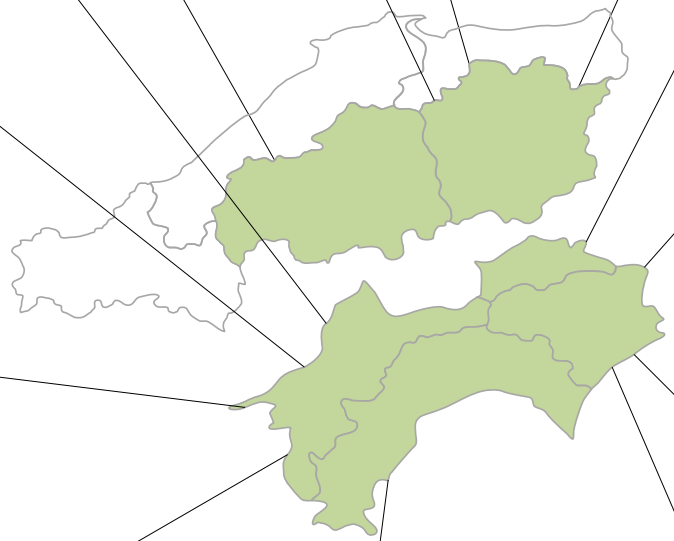
(香酸柑橘)
- 耕作放棄地の再生や栽培方法の最適化による生産規模の拡大

(ブリ)
- 海外の実需者が求める鮮度保持真空パック技術を導入し、現地の調理環境に適した形態での供給を推進

(共通)
- 鮮度管理と物流の効率化により、海外市場向けの安定供給体制を構築

日本スマートオイスター輸出連携協議会（牡蠣）
<株式会社リブル、輸出商社が参画>

- 鉄筋ラック導入及びOysmart高度化による生産能力向上および歩留まり改善
- サンプル輸送、海外商談、販促資材整備を一体で推進



令和7年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト採択地区一覧《R8.10月時点》

北部九州いちご輸出促進協議会（いちご）
<UluuJapan、うるう農園、福岡ストロベリーパーク、佐賀県、商社が参画>

- IPM（総合的病害虫管理）体系の高度化を実施
- 冷凍いちごの試験販売やインフルエンサー活用、ハイエンド向け包装開発で高付加価値化を推進

Berry Link協議会（いちご）
<㈱イチゴラス、キヨモトファーム、遊士屋㈱、福本農園、三井化学CLS㈱、ATRA-DE㈱、玉名市玉名市観光物産課等が参画>

- 輸出向けの大ロット生産・安定供給能力を産地全体で強化
- 航空輸送を組み込んだ連携でリードタイムを短縮
- 温度管理を徹底し、産地鮮度を保つ輸出体制を構築

熊本県（いちご）
<熊本県、JA熊本経済連、JA、輸出商社が参画>

- 天敵資材導入や防除マニュアルの高度化による害虫混入リスク低減
- 模倣品と正規品の識別強化を目的とする、セロハン及び出荷用段ボールを新規に作成

鹿児島オーガニックティー協議会（茶）
<ヘンタ製茶有限会社、有限会社霧島中央製茶、今村茶園、有限会社蔵園製茶、霧島誠香苑、坂本茶業、川口製茶、松下製茶、吉崎製茶有限会社が参画>

- 有機転換・品質安定化と新商品の試作、既存商品の改良を推進
- 断熱パレット等を活用し、輸送試験を実施

鹿児島県（ブリ，カンパチ）
<鹿児島県、垂水市漁協他が参画>

（ブリ）
- 褐変防止に向けた包装試験を実施
- 鮮度保持の検証、コールドチェーンの実態把握と品質保持の最適な輸送形態の構築

（カンパチ）
- 人工種苗の安定供給や生産コストの削減

かごしま青果物輸出協議会（青果物）
<鹿児島青果(株)、(株)高富物産、(株)E.Sナチュール、(株)Nana Leaf、マル甘米ノ津柑橘組合、一里原園芸組合、鹿児島県内生産者14社（中渡瀬農産、片平農産、清木場果樹園 他）が参画>

- 輸出向け鮮度保持資材の検討による品質劣化の抑制
- 残留農薬等の国際基準対応生産体制を構築
- 大ロット野菜を軸に混載輸送を構成し、物流コスト削減効果・輸送安定性を確認

福岡・大玉冷凍イチゴ輸出促進協議会（いちご）
<武下農園株式会社、西岩商事株式会社、株式会社terra、株式会社Connect Lab、株式会社WhomLab 等が参画>

- 圃場管理システムで作業・生育・出荷データを一元管理し、品質均一化と人材育成・技術継承を推進
- 急速冷凍技術を活用した長距離輸送の実証

大分県（ぶどう、柑橘）
<大分県、大分県農業協同組合、ブランドおおいた輸出促進協議会が参画>

- 新産地を加えたリレー出荷体制を構築し、防除暦を改善した輸出体制の強化
- UAEを新市場とし、品質向上に向けた試験輸送を実施

沖縄県産水産物輸出促進協議会（もずく、マグロ、ソデイカ ）
<沖縄フレッシュ株式会社、マジャーランド宮古島株式会社、宮古島漁業協同組合、沖縄県が参画>

- 衛生管理・トレーサビリティ強化による国際水準の品質保証体制を確立
- 小ロット輸出・混載輸送の実証